

課 題 加工・業務用キャベツ向き大玉品種選抜調査

担 当 者 小林 照世

目 的 契約栽培による加工・業務用キャベツは、加工歩留まりを高めるため、大玉が求められている。そのような中、多く栽培されている品種「おきな」は平均 2kg 弱で、裂球しやすいため在圃性が低く、さらに、軸が長くて玉が横になる「転び玉」になりやすい。そこで、加工・業務用向きの平均 2kg 以上で在圃性が高く、軸が短いキャベツについて、品種比較による優良品種を選抜する。

供 試 品 種 おきな、彩風（タキイ種苗） YR しぶき、大御所（石井採種場）
冬藍（サカタのタネ） 輝、YR 家康（みかど協和）
いろどり（カネコ種苗）

区制及び株数 1 区制 1 区 20 株

耕 種 概 要

栽培条件	露地	
播 種	7 月 30 日	
定 植	8 月 20 日	
栽植密度	畝幅 150cm×株間 40cm×条間 45cm×条数 2 条	333 株/a
施 肥 量	元 肥 堆肥	200kg/a
	有機石灰	15kg/a
	化成肥料 444 号	15kg/a
	追 肥 くみあい苦土ほう素入り複合硝加磷安 604	8 kg/a
	成分量 N3.4-P2.9-K3.2 kg/a	
収 穫	おきな、彩風、いろどり	11 月 5 日～12 月 13 日
	冬藍	11 月 27 日～12 月 13 日
	YR しぶき、輝	11 月 5 日～12 月 3 日
	大御所	11 月 27 日～12 月 3 日
	YR 家康	11 月 5 日～11 月 20 日

結果及び考察

- 1 可販収穫物調査を表 1 に示した。20 株中の可販収穫数が一番多かったのは 17 玉の彩風と大御所で、一番少なかったのは 4 玉の輝であった。調製重量は、YR 家康が 2.5 kg で一番重く、いろどりは 1.9 kg で一番軽かった。いろどり以外の品種は全て 2 kg 以上になった。可販収穫数に調製重をかけるた可販重量で一番重かったのは 39.1 kg の大御所で、一番軽かったのは 9.6 kg の輝であった。
- 2 球形は、縦横比 0.72 の YR 家康が一番縦長で、0.56 の彩風が一番横長であった。
- 3 可販収穫数の規格区分別内訳を表 2 と図 1 に示した。2 kg 以上の 3L の玉が一番多かったのは、12 玉の YR しぶきと大御所で、一番少なかったのは 4 玉の輝といろどりであった。
- 4 規格外品の内訳を表 2 と図 2 に示した。規格外品が一番少なかったのは 3 玉の彩風と大御所で、一番多かったのは輝であった。裂球が一番多かったのは 5 玉の輝といろどりであった。おきは 3 玉裂球したが、それよりより裂球の少ない品種は、彩風、冬藍、YR しぶき、大御所であり、大御所は 0 玉、YR しぶきは 1 玉であった。株腐れが一番多かったのは、6 玉のおきなであった。大御所、輝、YR 家康は発病しなかった。輝のみ、黒すす病が 8 玉発病した。

- 5 収穫時の傾きの度合を表3に示した。一番傾きが小さかったのは、0.9の彩風といろどりで、一番傾きが大きかったのはおきなであった。
- 6 おきな、彩風、YRしぶき、輝、YR家康、いろどりは11月5日より収穫を開始し、冬藍と大御所は11月27日より収穫を開始した。

以上の結果より、3kg前後の大玉系キャベツは傾きが大きいが分かったが、中でも彩風といろどりは傾きが小さく、転び玉になりにくいことが分かった。特に彩風は可販収穫数が多く、3kg以上の大玉も多く、また裂球なども少なく在圃性が高いことから、加工業務用に向けた優良品種であることが分かった。今後は産地に提案し、キャベツの生産拡大を図っていく。

表1 可販収穫物調査

	可販収穫物 玉数(玉)A	1個当たりの 全重量 (kg)	1個当たりの 調製重量 (kg) B	可販重量 A×B (kg)	縦径 (cm)	横径 (cm)	縦横比
おきな	9	3.6	2.3	20.7	13.5	21.9	0.62
彩風	<u>17</u>	3.1	2.1	35.7	12.3	22.0	<u>0.56</u>
冬藍	13	3.0	2.1	27.3	12.5	19.0	0.66
YRしぶき	15	3.5	2.4	36.0	14.1	21.5	0.66
大御所	<u>17</u>	3.8	2.3	<u>39.1</u>	13.1	22.3	0.59
輝	<u>4</u>	3.3	2.4	<u>9.6</u>	14.5	22.0	0.66
YR家康	15	3.6	<u>2.5</u>	37.5	15.0	20.9	<u>0.72</u>
いろどり	12	2.8	<u>1.9</u>	22.8	12.1	20.5	0.59

表2 可販収穫物の規格区分別内訳 (単位：玉)

	おきな	彩風	冬藍	YRしぶき	大御所	輝	YR家康	いろどり
S(1000～1100g)								
M(1100～1300g)	0	0	1	0	0	0	0	0
L(1300～1600g)	1	1	4	1	1	0	0	2
2L(1600～2000g)	3	5	0	2	4	0	1	6
3L(2000g以上)	5	11	8	12	12	<u>4</u>	<u>14</u>	<u>4</u>
合計	9 (45%)	<u>17</u> (<u>85%</u>)	13 (65%)	15 (75%)	<u>17</u> (<u>85%</u>)	<u>4</u> (<u>20%</u>)	15 (75%)	12 (60%)

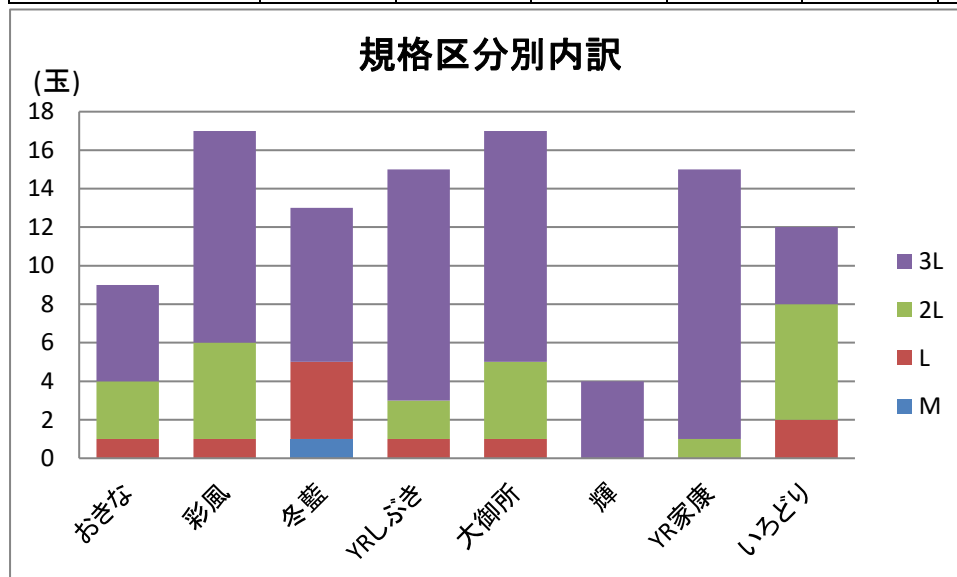


図1 可販収穫物の規格区分別内訳

表2 規格外品の内訳 (20株当たりの玉数)

(単位:玉)

	可販	規格外品	規格外品の内訳					
			裂球	株腐れ病	軟腐病	黒すす病	変形球	S以下
おきな	9	11	3	<u>6</u>	0	0	2	0
彩風	<u>17</u>	3	2	1	0	0	0	0
冬藍	13	7	2	2	0	0	0	<u>3</u>
YRしぶき	15	5	1	2	1	0	1	0
大御所	<u>17</u>	3	<u>0</u>	0	0	0	2	1
輝	<u>4</u>	16	<u>5</u>	0	2	<u>8</u>	1	0
YR家康	15	5	3	0	0	0	2	0
いろいろ	12	7	<u>5</u>	1	0	0	0	2

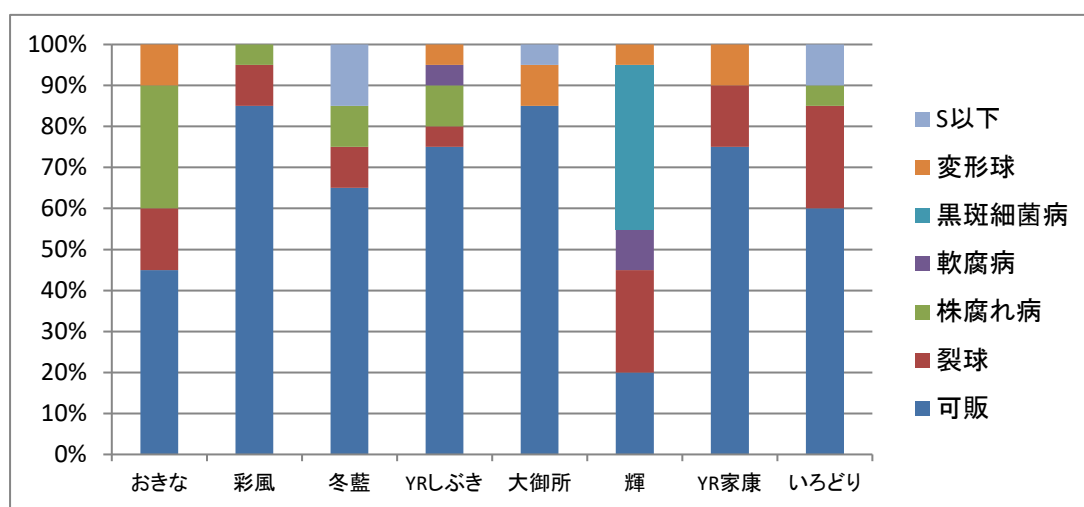


図2 規格外品の内訳

表3 収穫時の傾きの度合

	傾きの度合	調整重量 (kg)
おきな	<u>2.7</u>	2.3
彩風	<u>0.9</u>	2.1
冬藍	2.2	2.1
YRしぶき	2.3	2.4
大御所	2.2	2.3
輝	2.0	2.4
YR家康	2.1	2.5
いろいろ	<u>0.9</u>	1.9

0を傾きがない、3を傾きが強いとした。